



清流

【ボランティア】
できるひとが
できるときに
できることを

発行：白石市教育委員会生涯学習課（22-1343）

福岡小学校 3年生「福岡の農業」体験学習 7月2日・11日



福岡小学校の3年生が、総合的な学習の時間に「福岡の農業」のテーマで地域学習に取り組んでいます。

7月2日（火）、学区内の水田と「ひろみ農園」を見学しました。水田では、福岡地区の水田の多くが、川原子ダムからのきれいな水を使っていること、一部は竹鶏ファームの鶏糞を肥料として使用していることを学びました。農園ではジャガイモ、ニンジン、ナス野菜の収穫も行うなど、貴重な体験になりました。

7月11日（木）には、「竹鶏ファーム」を見学した後、「みのりファクトリー」で地域の素材を生かした加工食品づくりを見学しました。竹鶏ファームでは、ニワトリを4万羽飼育していて、毎日8割に当たる3万2千個の卵を出荷していることや、竹炭を飼料に入れることでニワトリが健康になること、鶏糞を福岡地区の畑や水田で使用していることを学びました。

みのりファクトリーでは、地域の果物を使ったジャムや焼き肉のたれ、地域素材を使ったハンバーグづくりを見学しました。最後は、みのりキッチンで地域の素材を生かした、9種類の料理（1プレート）の試食です。自分たちが見学した場所で取れた食材を使った料理をいただき、子どもたちは大満足でした。

今回、体験学習にご協力いただいた「一般社団法人みのり」様、「白石ロータリークラブ」様には心から御礼と感謝を申し上げます。

1学期前半 たくさんのボランティア支援活動に感謝



今年度4月から8月まで、各校・園から、たくさんのボランティア支援活動の実施の報告をいただきました。

白石第一小学校、越河小学校、大鷹沢小学校、深谷小学校では、今年も4月から登・下校見守り活動が展開されています。見守り隊や地域の皆さんから、挨拶や交通安全の声掛けをしていただくことで、子どもたちは一日の元気をもらい、交通安全の意識も高めることができます。

また、市内すべての小学校で、読み聞かせ活動が実施されています。市図書館や各学校の読み聞かせボランティアの皆さんによる活動は、子供たちと本との出会いを広げる大きな機会であり、学校生活での楽しみの時間となっています。

市教育支援センター（子どもの心のケアハウス）では、ボランティア大学生による通所児童生徒への学習・自立支援活動が実施されています。

その他、プール・トイレ清掃、作物植え付け、ベルマーク整理、部活動技術指導など、多様な支援活動をいただきました。「学校や子どもたちのために」という思いで活動いただいたたくさんのボランティアの皆さんに心から感謝いたします。